

学校だより

3月号

TEL:075-962-2311 FAX:075-962-2312 URL:<http://www.shimamoto-ele04.ed.jp/>

休校中の毎日で心配なこと

1月終わりから、3月にかけて、新型コロナウイルスをめぐる情勢は日々刻々と動いていきました。3月中旬の段階では、急激な感染の広がりは見られない状態であり、クラスターから感染を拡大させないことが国を挙げての中心課題となっています。今後の見極めが難しくなるかもしれません。感染がひろがりやすい状況も報道されています。換気の悪い閉鎖空間で近距離で声を出すことや激しい運動をすることなどです。

一つ気がかりは、感染が広がりを見せた時に表れる人々の心のもっていきようです。不安にかられて自分に都合のいい情報に頼るのは、今最も気を付けなければならないことだと思います。無防備はいけません、リスクが高いか低いかを自分でしっかりと考えて行動することが大事だと思います。さらに、今回のような事態はこれから先も起こるでしょう。10年先、いや30年先かもしれません。対応や教訓が後世に生きるようにと願います。地震と一緒に、いつか必ずまたやって来ると知っていることが大切なのではないのでしょうか。

学校では、3月2日(月)～24日(火)の臨時休校が急遽決まり、子どもたちや各ご家庭には大きな負担を強いることになっています。感染リスクを下げるということは必要ですが、同時に子どもたちの日常生活や学習面に今後どのように影響していくのかが心配です。

・家庭での生活に閉塞感を感じていませんか？

毎日の留守番状態で、他の人たちとの関係が薄くなり、意欲がわかない状態になっていませんか。保護者の目が行き届かない中で生活リズムが崩れていませんか。親子関係が不安定になっていませんか。

家庭での役割やお手伝いなどをしっかりと話し合っ決めて、子どもたちも家族の生活を支える一人だということを自覚するチャンスにはならないのでしょうか。

一日の子どもたちの動きや感じていることなどを意識してお話してください。家庭での疎外感を感じることができるだけ少なくなるよう気遣うことが子どもたちにはうれしいのです。

・自分なりの学びはできていますか。

学校で配付した学習課題はしっかりとできていますか。もうとっくに済ませたという人も多いと思います。自分なりの課題を見つけてみましょう。読書や物語づくり、自分だけの詩集なんて素敵です。教育テレビの番組を見たり、インターネットで紹介されているサイトを訪ねたりして、これを機に自分の興味を広げ深めるチャンスかもしれません。

・ゲーム三昧の生活に陥っていませんか。

ゲームはもともと時間を忘れて没頭できるようにできていると私は思います。全面的に否定するものではありませんが、時間の管理も含めて情報機器に呑み込まれない強い意志を鍛える道具としてとらえるのはいかがでしょう。時間が有り余ってゲームばかりしている人にはきちんと理解させる良いチャンスかもしれません。「ゲームをさせておけば(動画を見せておけば)おとなしくていい」なんてゆめゆめ考えないようにしていただきたいと願っています。

6年生のみなさんへ

6年生のみなさん、第四小学校に通う日が突然終わってしまいました。卒業前のしみじみとした日々をみなさんに味わわせてあげたかったと心から思います。

入学してから卒業まで1200日以上あります。その日々の重さが卒業までのみなさんを支えてくれています。6年間、いろいろなことがあったと思います。友達と楽しく過ごしたこと、勉強して少しずつ知恵をつけていったこと、熱が出てつらかったこと、友だちとうまくいかず悩んだことも…。しかられて反発した時もあったかもしれません。

2月14日の参観では、6年生は友達や保護者のクラスメートの前で様々な思いを発表していました。そして全員が全員の発表を真摯に聞きました。「見た目は楽しくしていたけど、そん



なことを思っていたんだ」「普段はあまりわからなかったけど、そんなことに情熱を傾けていたんだ」など様々なことを考えたことでしょう。人の心とは深いものです。表面だけではわからないことがいっぱいあります。だからと言っていつもすべてをさらけ出させるのがいいとは思いません。すべての人の心には深いところがあるということが想像できればよいのです。それが周りの人や自分をリスペクトする第一歩になると思うのです。

6年生のみなさんはこれからまだまだ長い道のを歩いていきます。常に何かを学ぶ日々の連続です。教えられたことだけを身に付けるのではなく、自ら進んで学び続ける方法と内容を経験的に会得して行ってほしいと思います。これからの社会は過去の知識と新しい流れの融合であることは間違いないですから。

自分が今あるのは、自分の成長に合わせてかかわってくれた多くの人々のおかげです。これから先少しでも恩返しをしていてください。別の人たちにしてくれたらいいのです。みんな見返りは求めていないと私は思います。

6年生保護者のみなさん、ここまで第四小学校の実践にご理解とご協力をたまわり、深く感謝申し上げます。子どもたちは今後きらめくような風景の中をほこり(誇り? 埃?)まみれになって歩いていきます。子どもたちの主体性を大切にしながら、方向はしっかりと見定め続けられるように子どもたちを支えていただきますようお願い申し上げます。

保護者・地域・ボランティアのみなさまへ

平成31年・令和元年度、今年もみなさまにお世話になりました。子どもたちや保護者のために貴重な時間を割いて活動いただいたPTAのみなさま、雨の日も風の日も暑い日も寒い日も子どもたちの安全を見守っていただいた安全ボランティアのみなさま、子どもたちに楽しい本の読み聞かせをしていただいた「この指とまれ」のみなさま、5年生の米作り体験をさせていただいた高浜地区のみなさま、ゆめ本部から来ていただいた学習ボランティアのみなさま、クラブ指導に来ていただいた地域のみなさま、そのほかに見えるところ、見えないところで四小の一年間を支えていただいた方がたくさんおられます。心から感謝申し上げます。

教職員一同、全力を尽くして子どもたちの成長の後押しをしてきたと自分たちでは思っていますが、必ずしもそうとは見えない点も多々あったかと思えます。

四小は急激に児童数が増え、様々な新しい課題が出てきています。みなさまと一緒に四小を作り上げていくことが何よりも求められていると感じます。本年度を終えるにあたって、感謝の気持ちと次年度以降のご理解とご協力をお願いしたい気持ちを伝えたいと思います。

校長 加藤 武

令和元年度第四小学校協議会の提言

令和元年度5月から2月にかけて計5回学校協議会が開かれました。学校の取組の報告、その時々課題、協議員のみなさまが見聞きされたこと、実際に学校での活動にかかわったことなどをもとに意見を交換してきました。

それらの議論を踏まえて、学校協議委員のみなさんが合議された提言が第四小学校に対して提出されました。以下に掲載いたします。

令和2年2月14日
第四小学校学校協議会

令和2年度に向けての四小学校協議会の提言

四小学校協議会では、学校運営の状況や課題について学校から報告を受け、議論を続けてきました。先生方は新たな課題が次々と出てくる中で、子どもの健やかな成長のためによく頑張っていると思います。保護者や地域からも声は届いています。

今後ますますよりよい四小になっていただくことを期待して、協議委員で話し合った来年度に向けての提言を以下に示します。

1. 子どもたちがのびのびと成長する場を作っていき努力を続けていただきたい。

保護者・地域の願いは子どもたちがのびのびと育ち、自分が持てる力を存分に発揮することにあります。そのためにも必要な生活習慣や学力、人と関わる力をつけていかねばなりません。学校に望むことは、「学校でしかできないことは学校で」ということです。分かる喜びを味わわせ、仲間として受け入れられる実感を積み重ねていくことは家庭や地域でできることではありません。将来この子どもたちが自分らしさを十分に出し、地域を支える人材になっていく基礎づくりをしていただきたいと思います。

2. 子どもたちに生きた学力を身につけられるよう工夫を続けていただきたい。

授業参観ですべての学級の授業を見ました。静かにひとりでの学びに没頭している場面、子ども同士でにぎやかに話を進めている場面、先生の問いかけに真剣に答えようと考えている場面、学んだことを発表しようとしている場面など様々な姿がありました。子どもたちがより自信を持って学習に取り組んだり考えたり発表したりできるようになってほしいと願います。家庭との連携をより強固なものにして、自分で使える、大人になって生きる学力の獲得に向かって授業の工夫を続けていただきたいと思います。

3. いじめの未然防止・指導にしっかりと取り組んでいただきたい。

四小でもいじめがおこり、先生たちが対応した事例について概要の報告がありました。いじめはいつでも起こりうるものです。まずいじめが起こりにくい人間関係を作ることに全力を注いでいただきたいと思います。また、起こったときには再発の防止のためと子どもたちのさらなる成長のために、スピード感を持っての確に進めてほしいと思います。そのことを通していじめを許さない機運を盛り上げてほしいと思います。児童会の取り組みなどは今後もますます充実していただきたいと思います。

4. スマホ等を登下校時の所持を一部許可することについて。

災害や非常時の対応のため、スマホを登下校時に所持することについて学校から説明があり、学校協議会で話し合いました。スマホを所持することについては子どもや保護者の安心感につながる半面、スマホ使用によるトラブルや、物の管理についての問題点が多くあるとの意見が出されました。スマホ所持を希望される保護者が意図を十分に理解し、保護者の責任のもと所持を認めるという点を学校側がいかに周知徹底させるかということが重要だと思われます。学校協議会としても今後の動きには関心を持って情報を集め、より適切な運用になるよう話し合いを続けていきたいと思っています。

5. あいさつなどの基本的な社会のマナーやルールを子どもたちに身につけさせていただきたい。

地域社会の一員として子どもたちには今後ぜひとも「挨拶ができる人」になってほしいと思います。あいさつをする指導に一定の効果も上がっています。地域の人々、保護者の意識をさらに高めてほしいと思います。また、地域での子どもたちのマナーなどについては地域の大人が担うべきことではありますが、学校としても全体指導などの場でその思いを伝え続けていただきたいと思っています。

4月 行事予定			5月 行事予定		
1	水		1	金	
2	木		2	土	
3	金		3	日	憲法記念日
4	土		4	月	みどりの日
5	日		5	火	こどもの日
6	月		6	水	振替休日
7	火	入学式	7	木	家庭訪問①(13:30頃下校) 心臓検診
8	水	始業式(11:40頃下校)	8	金	校外学習1年
9	木	離任式	9	土	
10	金	対面式 2,3,4,5,6年給食開始	10	日	
11	土		11	月	クラブ①
12	日		12	火	1年生6時間目開始(15:30頃下校)
13	月	前期クラブ委員会	13	水	脊柱側弯症検診1次 教職員研修のため全学年 14:35頃下校
14	火		14	木	家庭訪問②(13:30頃下校)
15	水	1年生給食開始(1年 13:30頃下校)	15	金	校外学習1年(予備日) PTA総会 16:00～ 学校協議会①17:30～
16	木	全国学力学習状況調査(6年) 内科検診のため1年 14:45頃下校	16	土	
17	金	地区児童会 8:30～8:50 尿検査一次①	17	日	
18	土		18	月	家庭訪問③(13:30頃下校) 尿検査二次① 心臓検診(予備日)
19	日		19	火	家庭訪問④(13:30頃下校) 尿検査二次②
20	月	児童委員会① 尿検査一次②	20	水	教職員研修のため全学年 14:35頃下校
21	火	5/6年(5限参・6限懇)	21	木	校外学習2,4年
22	水	3/4年(5限参・6限懇)	22	金	校外学習3年 プール清掃
23	木	1年(3限参・4限懇) 2年(5限参・6限懇)	23	土	
24	金		24	日	
25	土		25	月	創立記念日(通常通り授業日) 児童委員会② 家庭訪問予備日
26	日		26	火	林間学校①
27	月	1年生5時間目開始(14:30下校) 耳鼻科検診①	27	水	林間学校②
28	火	教職員研修のため全学年 14:35頃下校 耳鼻科検診②	28	木	校外学習予備日 2,3,4年
29	水	昭和の日	29	金	不審者対応訓練・集団下校
30	木		30	土	
1	金		31	日	

【SSW】=スクールソーシャルワーカー来校 【SC】=スクールカウンセラー来校 【放学】=放課後学習 【庭】=校庭開放日

以下のものについては、HPをご覧ください。

★1学期の行事予定について(3月末に掲載予定)

★1年生の4月の下校時刻について(3月初旬から掲載していますが、一部変更の予定です。)